

令和7年度府中市立新町小学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
→ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（児童の学び方）

- ①粘り強く考えたり表現したりすることに課題があり、思考力・判断力・表現力が育っていない児童が多い。
- ②答えの正解、不正解ばかりに注目しがちで、その過程を重視している児童が少ない。
- ③学んだことを他の学習や実生活に進んで生かそうとする児童が少ない。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- ①話し合い活動や協働的な学びを、ねらいや意図をもって行うことができていない。
- ②児童が自ら学びを調整できるような学習活動を十分に行うことができない。
- ③児童が自分自身の成長や変化に気付き、学びの価値を実感できるような学習活動を十分に行うことできていない。

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す児童の学びの姿

- ①情報を多面的に捉え、根拠を考えながら、粘り強く学びに向かう子。【発見・表現】
- ②問題解決の過程を重視し、自ら学びを調整しながら主体的に学習に取り組む子。【決定】
- ③学びの価値に気付き、学んだことを他の学習や実生活に進んで生かそうとする子。【発見・決定】

(2) 目指す授業像

- ①話し合い活動や協働的な学びの中に、児童の思考力・判断力・表現力を高める仕掛けや工夫がある授業。【対話・表現】
- ②児童が目標設定や学習計画の立案、学習方法の選択等をし、主体的に学習に取り組む授業。【決定】
- ③自己評価や相互評価、教師の価値付け等によって、児童が学びの価値に気付ける授業。【対話・発見】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	児童にとって必要感や目的意識のある話し合い活動を設定し、協働的な学習場面では目的を示すことで、自らの考えを広げたり深めたりできる授業を展開する。【対話・表現】	音楽	自分たちの演奏を録音したものを聴き、学級全体で意見交換して表現の工夫をし、どのように演奏していくかという思いや意図を共有する活動を充実させる。【対話・表現】
算数	話し合いや協働的な学びの場面では、目的を示して考えを深めさせるとともに、算数的活動では、具体物や半具体物を用いながら数の概念や式の意味を考えさせる活動を充実させる。【対話・発見】	図画工作	作品をグループで相互鑑賞する活動を充実させ、自身の作品の工夫や魅力を伝えたり、他者のアイデアや工夫を聞いたりすることで、思考力や表現力を高める仕掛けや工夫を行う。【対話・表現】
社会	協働的な学びを通して、学習課題、計画、方法を考えさせたり、情報を整理しまとめたりする活動を充実させる。資料を多面的に分析させ、社会的事象の見方・考え方を身に付けさせる。【発見・対話】	家庭	実生活との関連を図った問題解決的な学習を通して、自らの生活を見つめさせる。より快適で安全な生活のために、学習したことをどのように活用するかを話し合わせ、家庭生活への関心を高めていく。【発見・対話】
理科	事象・現象との出会いを重視し、児童の発見や疑問から問題を見いだす導入を行う。予想や考察を話し合う場面で、その根拠を既習の内容や生活体験、実験結果と結び付けて考えさせる仕掛けや工夫を行う。【発見・対話】	体育	技能の習熟度に合った複数の場を設定し、自ら選択されることで、運動の楽しさを味わえるようにする。技能習得のポイントを示すなど、児童同士の学び合い・助け合いが充実する仕掛けや工夫を行う。【決定・対話】
生活	児童の発見や体験から得た気付きを大切にし、話し合い活動や協働的な学びの中で、それらを広げていくための表現方法や伝え合う場面を工夫する。【発見・表現】	外国語	日常の身近なやり取りと関連させ、より実践的なコミュニケーションを目指す。簡単な反応や受け答え等、アクティビティ・発表を通して伝え合う言語活動の充実を図る。【対話・表現】

(2) 児童用タブレット端末の活用【市共通】

- ・思考過程やアイデアを図などで可視化し、自分の考えを整理・表現する力を高めるために活用する。
- ・意見共有ツールを用いて様々な考えを出し合い、多面的・多角的な視点から話し合いの質の向上を図る。